北勢版

健康茶 ご存知ですか!!
ギャバロン茶
三重県四日市市水沢町3285
℡0120-092204
(有)萩村製茶

めだかのうた

〈歯の治療〉
孫　ドリルでガリガリするで行かん
私　これからかき氷食べられやんよ
孫　氷は口で溶かしてから食べるで大丈夫

みわ・しゅうご（６）＝いなべ市藤原町川合、祖母・三輪真砂子

〈謝りました〉
（父親に注意されました）
孫　えら
なかざと
阪市飯高町
里孝子

旅のお供にいかが？

・焼きはまぐり
・飛騨牛
・フォアグラ

四日市の企業 三重、岐阜の特産品で釜飯開発

焼きはまぐりや飛騨牛など、三重と岐阜の特産品を使った三種類の釜飯を、四日市市のマーケティング企画会社「アイ・ティ・オー・アン」が開発した。秋の観光シーズンに合わせ、販売を始める。

（渡辺聖子）

「ご当地釜飯があるといい」という旅行会社からの要望を受け、しぐれの瑞宝産業（桑名市）、飛騨牛ステーキ専門店のキッチン飛騨（岐阜県高山市）とともに開発した。

メーンの具材は焼きはまぐり、飛騨牛、フォアグラの三種類。味付けもヤマモリ（桑名市）の「釜飯の素」や伊勢醤油など地元のものを使っている。税別で一個千三百～千五百円。

バス旅行の団体客向けを想定しており、十食以上から予約販売する。アイ・ティ・オー・アンの伊藤竜児社長は「これまでは幕の内弁当が多かったが、この釜飯はお土産にもなる。伊勢路や飛騨路の楽しみの一つにしてもらいたい」と話している。

問い合わせは同社＝電059（366）2535＝へ。

三重と岐阜の特産品を使い考案された３種類の釜飯＝四日市市内で

赤いこんにゃく麺

ピリっと唐辛子入り　桑名の企業

３種類の釜飯には、具材に唐辛子入りこんにゃく麺が入っている。桑名市のこんにゃく製造販売業のヤマスケ食品が、キッチン飛騨グループの「飛騨唐辛工房」の唐辛子ペーストを練り込み、商品化した。

飛騨唐辛工房の唐辛子は１年以上、熟成させて作るのが特徴。こんにゃくと唐辛子を混ぜると形が崩れ、商品化は難しかったが、唐辛子をペースト状にすることで課題を克服した。２社を結びつけたアイ・ティ・オー・アンの伊藤社長が商品を「運命の赤い糸CON」と名づけた。

平麺と細麺タイプがあり、水洗いするだけで、すぐに食べられる。１袋200㌘、税込み450円。２種類のセットは税込み850円。

運命の赤い糸CONの問い合わせは飛騨唐辛工房＝電0577（59）6031＝へ。

唐辛子のペーストを練り込んだ「運命の赤い糸CON」＝四日市市内で

椿大神社に音楽響く

鈴鹿市
神社で十
半から、
ート（中
援）が開
な雰囲気
彩な歌声
せる。
地元か
小、中学
西部少年
熟年男声
サンブル

葬祭セミナー
平成26年 9月21日（日）
参加無料 軽食付 ご予約受付中

森で お父さんと一緒

23日から 菰野で子育てイベント

自然の中で子どもを育てようと活動する菰野町の「森の風ようちえん」などが、「父子で森へかえろう」と題した全七回のイベントを同町の「三重県民の森」で開く。幼児とその父親が対象で、森の中でブランコやツリーハウスを作るなどして楽しんでもらう。

「お父さんの子育てを応援するプロジェクト」の一環。開催日は九月二十三日、十月五日、十一月一日、十二月二十七日、来年一月二十四日、二月二十四日、三月二十八日で、時間はいずれも午前九～午後四時。参加費は七回で一組二万円。

森の風ようちえんの嘉成頼子園長（六二）は「イクメンが広がっているが、父親ならではの役割もある。森の中は父親が活躍するのに、うってつけの場所」と話している。

問い合わせは森の風ようちえん＝電059（393）4782＝へ。

（田辺利奈）

イベントへの参加を呼び掛ける嘉成園長㊧ら＝菰野町の「森の風ようちえん」で

いなべで市民大学

「気候変動と人類」

21日・参加者募集

気候変動と人類の歴史をテーマにした講演会が二十一日、いなべ市員弁町楚原の員弁コミュニティプラザで開かれる。いなべ市民大学講座の一環。

「人類史上2000年の三大危機～気候変動が人類の歴史に及ぼした影響～」と題し、皇学館大教育学部長の深草正博さんが話す。

受講料は五百円（当日払い）。申し込みは市内文化施設や市教育委員会生涯学習課＝電0594（78）3521＝で受け付けている。

（田辺利奈）

4周年記念で絵画展

四日市のギャラリー

四日市市諏訪町の「ギャラリー慧」で、開廊四周年記念展「具象の魅力」が開かれている。オーナーの山口恵子さん（六二）は「多くの作家との出会いがギャラリーを支えてくれた。これからも四日市の芸術を盛り上げたい」と話している。十四日まで。

四十代後半からカルチャー教室で油彩画を学んできた山口さんは、「芸術の発信拠点をつくりたい」と二〇一〇年九月二十三日にギャラリーをオープン。中学時代の恩師である画家の八島正明さん（七七）＝いなべ市＝の協力で作家との交友を広げ、県内外の作家の作品を紹介してきた。

今回は八島さんの油彩画と、八島さんが評価する県内外の四人の絵画合わせて二十八点を展示。四日市市の江上ひろみさん（五五）は、石の表面の質感を鉛筆で精巧に表現し、鈴鹿市の山鹿翔子さん（二四）は、祖父母の顔を木炭と油彩で描いた。

八島さんは「皆、一人でコツコツと腕を磨いてきた人たち。今後もこのギャラリーに有望な作家が集まってほしい」と話した。

（河崎裕介）

開廊４周年記念展の作品を紹介するオーナーの山口さん＝四日市市のギャラリー慧で

地元関係者らも

東芝四日市工場 新設備完

四日市市山之一色町
の東芝四日市工場で「製造棟」の
九日に開

祝 第五クリーンルーム棟第二期竣工
新第二クリーンルーム棟起
株式会社東芝 四日
祝賀パーティーで鏡開きをする田
（左から2人目）や東芝の田中社長
人目）ら＝四日市市の東芝四日市工

四日市で脱原発集会

15日 デモやコンサート

脱原発を訴える集会が十五日午後二時半から、四日市市諏訪栄町の諏訪公園で開かれる。

市民団体「脱原発四日市市民の集い」の主催で四回目。コンサートに続いて、参加者が順番に意見を述べる「リレートーク」を行う。午後四時ごろからは公園
行進する。
横断幕やプ
ゼッケンの持
由だが、特定
だけを書い
止。問い合わ
熊沢誠さん
（377）
へ。